

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	38° 27' 39"		
				経度	140° 59' 26"		
成田橋 (フリガナ) ナリタバシ	下り松 上町線	宮城県黒川郡大郷町					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
宮城県大郷町	2016.08.23	河川	有	一般道			

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				(公社)宮城県建設センター		点検責任者		小関 昌平	
点検時に記録				措置後に記録					
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		措置及び判定実施年月日	
上部構造	主桁	II	腐食	写真1、主桁01(1径間)					
	横桁	II	腐食	写真2、横桁01(2径間)					
	床版	II	床板ひびわれ、その他(遊離石灰)	写真3・4、床版02・03(1径間)					
下部構造		II	ひびわれ、その他(欠損)	写真8・9・10・11、橋脚P1、橋台01・02					
支承部		III	腐食、その他(欠損)	写真5・6・7、支承0201					
その他									

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I ~ IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
III	早期に措置を講ずべき状態。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)












架設年次	橋長	幅員	起点  終点
1982年	43.80m	6.55m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁・横桁)【判定区分: Ⅱ】		上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】	
<p>写真1</p>  <p>主桁01(1径間)</p>	<p>写真2</p>  <p>横桁01(2径間)</p>	<p>写真3</p>  <p>床板02(1径間)</p>	<p>写真4</p>  <p>床板03(1径間)</p>
支承部【判定区分: Ⅲ】		下部構造【判定区分: Ⅱ】	
<p>写真5</p>  <p>支承本体0201(1径間)</p>	<p>写真6</p>  <p>沓座モルタル0201(1径間)</p>	<p>写真8</p>  <p>橋脚P1</p>	<p>写真9</p>  <p>橋脚P1</p>
<p>写真7</p>  <p>アンカーボルト0201(1径間)</p>	<p>写真10</p>  <p>橋台01</p>	<p>写真11</p>  <p>橋台02</p>	